

京都市障害者就労支援スキルアップ研修会

～農業分野と福祉分野の連携に取り組む就労支援事業所から学ぶ～



全国的に注目されている「農業」と「福祉」の連携は、障害のある方の職域開拓に新たな可能性が見出され、農福連携に対する関心が高まっています。

人手不足といわれる農業と、働き手としての障害のある方をつなぐ取組みを先駆的に行っている就労支援事業所を見学し、農業分野における障害のある方の就労について考えていきましょう！

開催日：平成30年4月27日（金）
午前9時15分～午後13時50分（予定）

<事業所紹介>

山城就労支援事業所「さんさん山城」

山城就労支援事業所「さんさん山城」は聴覚に障害のある方などを対象とした就労継続B型事業所として2011年に開所。農業を中心に、生産、加工、販売を展開しています。

障害のある方が地元の特産品を生産・加工して販売する「農福連携」などの取組みが評価され、近畿農政局から第1回「近畿ディスカバー農山漁村の宝」に選定されました。

9:15 京都駅八条口アバンティ京都正面玄関前集合

9:30 アバンティ京都前バスターミナル 出発

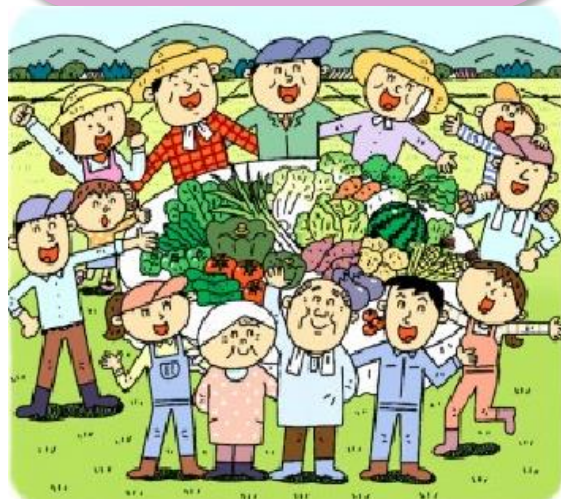
10:30 山城就労支援事業所「さんさん山城」に到着

- ・事業説明
- ・施設及び農場の見学（野菜などを調理している様子、漬物加工、木工品を製作している様子、地域特産野菜を畑で栽培し、茶畑で宇治茶を育苗する様子など）
- ・意見交換会

12:00 「さんさん山城コミュニティカフェ」で昼食

12:50 「さんさん山城」を出発

13:50 アバンティ京都前バスターミナル到着・解散



主催：京都市保健福祉局障害保健福祉推進室